令和９年度　大学院連合教職実践研究科入学者選抜（１０月選抜）

教科研究開発高度化系
小論文

【出題の意図】

設問１（配点５０点）

本設問で扱った「子どもの指導に留意」した防災の取組は、教員として必ず携わるものである。子どもを対象とした取組においては「発達段階に応じた指導」や「抽象的ではなく具体的で理解しやすい内容」「即座に実行できる内容」といった条件が求められる。そこから導かれる具体的な取組を論理的に提案する力や、それに伴う子どもの反応を事前に想定できる能力を確認することを意図している。

設問２（配点５０点）

本設問は、日本における不登校の実態分析をテーマとするものである。不登校児童生徒数は年々増加の一途を辿っていることの理解を確認するとともに、近年の様々な対応策の結果、増加率が減少することの要因に対する自らの考えを論理的に表現する能力を確認することを意図している。